

身体活動量データ分析システムについて

身体活動量データ分析システムは、オムロン身体活動量計（HJA-750C）から取得した 60 秒おきの時系列データを読み込み、座位や MVPA（中高強度身体活動）など活動強度別の時間を集計する GUI プログラムです。

弊所で開発した「活動日誌 web アプリ」からダウンロードされた csv ファイル、または、その簡易版となる csv ファイル（両者を以下生活領域データと呼びます）と時系列データを指定するだけで、勤務中や余暇といった生活領域別の活動量が簡単に集計できます。

本システムの機能は、以下のとおりです。

- (1) 時系列データと生活領域データを読み込み、分析対象となる全ての時系列データと生活領域データを結合します。
- (2) 装着／非装着のみなし時間を調整します。
- (3) 結合された時系列データと生活領域データから日毎のデータを集計します。

GUI で設定した「1 日」（例：起床～就寝）毎に、各生活領域について、SB（座位行動：～1.5METs）、LPA（低強度身体活動：1.6～2.9METs）、MPA（中強度身体活動：3.0～5.9METs）、VPA（高強度身体活動：6.0METs～）、連続 10 分以上の MPA、VPA の活動強度別の時間を集計します。

また、上記活動強度のパウト時間、パウト回数についても 5 段階に分けて集計します。

- (4) 日毎データの集計結果から分析対象期間の平均を算出します。

平均を算出する際、1 日における装着時間、1 日における勤務時間、勤務時間中における装着時間の割合等は閾値を設定でき、閾値を外れたデータは平均算出から除外します。

- (5) 分析対象者毎の集計データの一覧表を生成します。

導入するには

- GUI を含めた本システムは、インストーラーを無償で提供いたします。
- Windows10 以降の PC で、インストーラー実行後、すぐにお使いいただけます。費用はかかりません。

ご興味のある方は、wlaq@h.jniosh.johas.go.jp までお問い合わせください。